

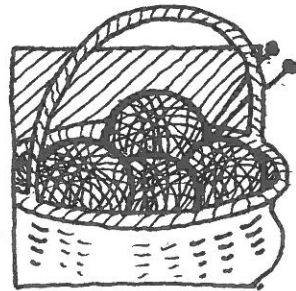
運動会の余韻に浸りホッとしていた10月を迎えました。と言う事は今年度は後半に入ったと言う事です。大きな行事をやりかけたことたち自信に満ちての毎日です。

ホールでは1個のボールを追いかけて年長児たちの歓声が渦巻いています。どうです、ドッチボールの練習が日に日に熱をおびて来ている毎日です。

■つらみ組への入会を希望されているご家庭を対象に保育見学日を次のように開催いたします。

10月10日(火) 11日(水) 12日(木)です。午前10時から午前中です。

- ・ママ離れをすすみ
- ・自分で出来る事が沢山に
- ・教師のお話しをしっかり聞け
その指示にたえらるので、活動範囲も広くなり楽しさがいっぱいです。
- ・お片づけもみんなで力を合わせ
- ・仲よしがたくさん増えました。



■ドッチボールはルールのある活動です。最初はその理解度に苦笑の毎日でしたが、今ではゲームらしく白熱の試合展開です。自分ゆつらしく新しい目標が出来ることみんな夢中になってくれます。

そんなことたちの気持ちを大切にしたいです。

■年長児に刺激されているのでしょう。名人コンテストでこの所 年中児の合格が目立っようになってきました。

■今年と、明年4月からの入園希望者が募集枠を超えました。入園願書は募集枠しか用意しておりません。選考されたご家庭へ10月13日(金)に入園願書をおわたしいたします。

見学期間中「入会希望用紙」を西配布いたします。10月13日(金)の日受付けますので提出してください。

心の育ち

子ども
幼児は環境で育つ これは正に事実です。

それでは 子どもの環境を考えてみましょう。大きく分けて、家庭と言う小さな環境と子ども集団と言う幼稚園の二つに分けられます。

この二つの環境は お互いに補完しあって子どもの育ちには大きな役割を担っております。ここでは 集団生活の場である 幼稚園と言う環境を考えましょう。

建て物も教室も机・椅子・ピアノなども環境ですが、子どもたちへ大きな影響を与えるのが 人的環境 即ちおともたちとスタッフたちなのです。

幼い子どもたちが生活をする場、これ考えた時は46年前でした。温かくて家庭的で 豊かな雰囲気の中で子どもたちを迎えたいとの想いは年を追って強くなって来ております。

子どもたち一人ひとりの笑顔を思い浮かべながらその日の準備をすすめるスタッフたち。

自分たちの目標に向って、日々お互いに切磋琢磨を続け、励まし合い、助け合って共に喜び合う子ども集団。

子どもたち一人ひとりの心はしっかりと育っております。お父さんお母さん いつまでも大切にしてください。